

令和5年度 名古屋市立供米田中学校

くま中生の心得 Ver.1



- 自ら考え、正しい判断・行動ができるようにします。
- みんなが安心・安全に学校生活を送るための行動をします。
- 困ったときは誰かに相談します。

年	組	氏名

I 登校時

- ・ 自転車通学はやめましょう。

II 放課

- ・ 他クラスへの出入りはやめましょう。

III 持ち物

- 1 リュックタイプのカバンを使用しましょう。
(色は黒を基調としたもの)
- 2 学校生活に必要なもの以外は持ってこないようにしましょう。(例：携帯電話、お菓子、ゲーム、音楽機器)
- 3 水筒やペットボトルを持参しましょう。中身はお茶か水、スポーツドリンクにしましょう。

IV 服装・頭髪・身だしなみ


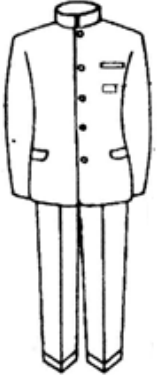





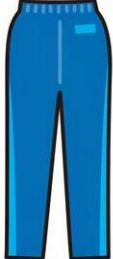
- 1 服装について
制服か体操服を着用し、寒い場合は防寒具で調整しましょう。校内では、制服の決められた位置に名札を付けましょう。(防寒具は除く)
- 2 頭髪・身だしなみについて
清潔感のある頭髪にしましょう。
パーマや染髪、脱色、整髪料の使用はやめましょう。
化粧はやめましょう。
- 3 靴について
ひも、マジックテープのついた運動靴(ローカット)を履きましょう。(色は白以外も可)
大雨や大雪の日は、長靴で登校してもよいです。
スリッパ、体育館シューズは指定のものを履きましょう。
- 4 靴下について
地味な色のものにしましょう。

服装・防寒具について

防寒具の目的：体温を調節し、健康を守る

防寒具の着用：制服（夏服、冬服）または、体操服をきちんと着て、寒ければプラスで防寒具を着用してよい。常時換気をする必要があるため、校内での着用も認める

制服・体操服の着こなし

	夏服	冬服		
学生服	半袖開襟シャツ + スボン 	長袖カッターシャツ + 冬服の上着 + スボン 		
	半袖開襟シャツ + 冬服の上着 + スボン での調節もOK			
セーラー服	夏のセーラー服 + スカート 	冬のセーラー服 + スカート 		
体操服・ジャージ	①体操服 + 半ズボン			
	②体操服 + 長ズボン			
	③体操服 + 長袖ジャージ + 半ズボン			
	④体操服 + 長袖ジャージ + 長ズボン			
	⑤体操服 + 長袖ジャージ + 半ズボン + 長ズボン			
				

まずは制服（夏服、冬服）か体操服・ジャージをきちんと着こなす

それでも寒い場合



防寒具を着用

【着てよいもの】

○コート、ダウン、ウインドブレーカーなどのアウター類

例) 冬服の上着の上にダウン
冬セーラー服の上にコート

○カーディガン、セーター、トレーナーなど

例) 長袖カットシャツ → セーター
→ 冬服の上着

色の指定はなく、普段使用している物で可
わざわざ新たに買う必要はありません

【注意点】



冬服の上着、セーラー服、学校ジャージの下からフードは出さない



インナーについて

暖かいインナーを着ることも有効です（ヒート〇〇とか）
胸元、襟元から見えるものでも可

名札について

制服の決められた位置に付ける
教科担任の先生から指示があれば防寒具に付ける

その他

【使用してよいもの】

タイツやストッキング

ひざかけ

使い捨てカイロ

マフラー、ネックウォーマー、手袋

【注意点】

体育時は必ず脱ぎ、靴下をはく

自分の席でのみ使用する

必ず持ち帰る